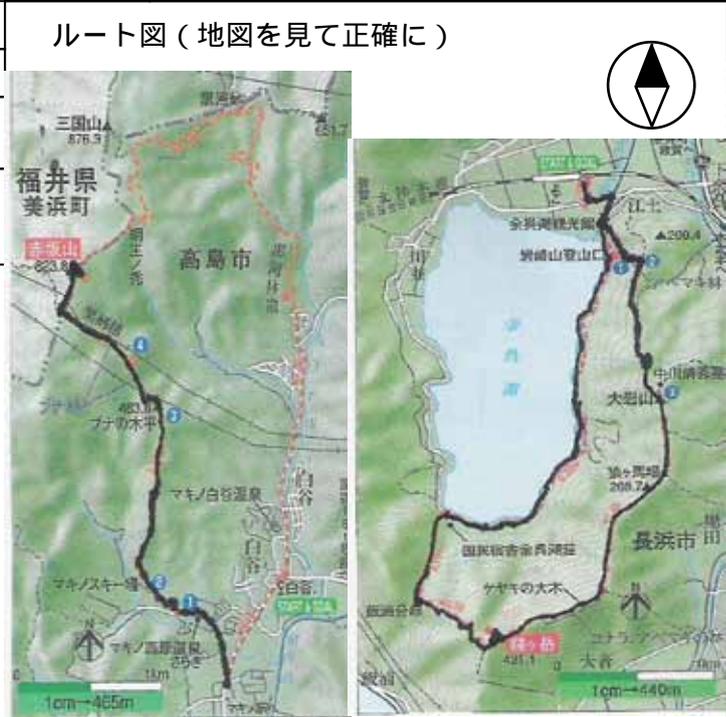


7 月度 例会 山行報告書		報告者	三矢十三世	参加 メンバー	CL: 津田 廣一 SL: 三矢 十三世 記録 油井 武、 佐溝 直彦、不破 孝浩 青山 武、渡辺 幸夫 福井 正信 部外者 1名
山 域	湖北山系	報告日	7月12日		
山 名	赤坂山、賤ヶ岳	山行日	10年 7月3日(土) ~ 7月4日(日)		
山行目的	奥琵琶湖の山を楽しみながら親睦をはかる		コースタイム(天候: 天気図記号)		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局



赤坂山 2010. 7. 3	時刻	行動	備考	しずヶ岳 2010/7/4	時刻	行動	備考
	7:03	刈谷発			9:09	カッコーの宿発	
	7:43	一宮IC			9:50	海津桜並木	
	8:10	養老SA			10:15	余呉湖着	
	8:26	養老SA発			10:28	JR余呉駅発	
	8:55	木之元IC			11:27	中川清秀はか所	
	9:30	マキノ着			11:33	首洗い池	
	10:05	さらさ温泉発	登山開始		11:37	猿ヶ馬場	
	10:38	1本			12:13	しずヶ岳頂上	
	11:07	吾妻屋			12:47	三等三角点発	
	12:08	鉄塔			13:33	余呉湖着	
	12:27	頂上			13:37	同上発	
	12:30	頂上発			14:28	JR余呉駅着	
	14:10	下山さらさ温泉着			15:15	豊公園着	

山行報告 駐車場を出るところから降り出した雨はさらさ温泉登山口でも雨、頼りにしていた天気男もここ奥琵琶湖の雲上の神様には届かなかったらしい。中止も視野に入れてみたが、ひどい雨でなく笠を差しても歩けるコースで危険箇所もないとの判断でスタート。はじめからの階段のオンパレードとにかく長い、でも近くを流れる沢の水はとても澄んでおり、なんと大きなヒキガエルやトノサマガエルが迎えてくれ思わず手が出てしまう。雨に濡れたヤマボウシと共に慰められた。残念ながら琵琶湖や若狭湾と360度の眺望は望めなかったけれど、秋の紅葉は素晴らしいといわれる明王の禿もぜひ登ってみたいと思いました。宿はなんと洋食で油井さんのワインで食前にすっかり盛り上がりなんとも楽しく、また、朝は天然温泉につかり山へきたのが温泉に来たのかお天気のことなど気にもならないほど。なんと次の日は薄曇り登山道はひろくおしゃべりに負けずとオオルリ、ウグイスの声、天下分け目の戦いがあった所だけに中川清秀の墓、猿ガ馬場、砦跡、ケヤキの大木など、ひと時そんな時代にひたる思いがする。木々の間から待ちに待った琵琶湖、余呉湖も眺められ足もますます速まるものだ。国民宿舎余呉湖荘まであっという間に着き、湖にそって車道を余呉駅前の駐車場へ、ひとつ残念だったのは豊公荘に着いたのが遅く食堂がクローズされ温泉のみとなってしまって申し訳なく思いました。油井さんの句と

不破さんの写真を添付させて頂きました。
 白い花みつけてうれしやまぼうし雨の登山のぶりょうなぐさむ
 あかさかの篠つく雨に下る道かくれ七滝八滝に変わり
 賤ヶ岳しみじみ偲ぶ古戦場こうべをたれる武將の姿
 なわばりを誇示して激しうぐいすの梅雨の晴れ間にさえずりかえす
 海津浜桜並木のおきあいに竹生島なる島影ひとつ
 リーダー所見
 いつの間にか?リーダー交代となってしまった様です。若輩リーダーですが、諸先輩方の皆さんが雨にも負けず楽しんでもらった事を嬉しく思います。登山中も、宴会の最中も、元気いっぱいであいあいの子で、これだけで十分と思いました。これからも、楽しい登山を続けていきたいと思っています。よろしくお願ひします。



古武士の周りは元気印の仲間達

確認
(リーダー)
津
10/7/25
田
作成
(報告者)
三
10/7/12
矢